

10月26日 福島県沖の地震

(1) 概要

平成 25 年 (2013 年) 10 月 26 日 02 時 10 分に福島県沖で M7.1 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は東西方向に張力軸を持つ正断層型で、日本海溝の東側の太平洋プレート内部で発生した地震である。この地震は 2011 年 3 月 11 日の「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」(以下、東北地方太平洋沖地震という) の余震域で発生した。

気象庁は、同日 02 時 14 分に福島県に、同日 02 時 50 分に岩手県、宮城県、茨城県、千葉県九十九里・外房に津波注意報を発表した (同日 04 時 05 分に全て解除)。この地震により、宮城県の石巻市鮎川で 36cm など、岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測した。

今回の地震により、負傷者 1 人の被害が生じた (10 月 26 日現在、総務省消防庁による)。

また、今回の地震の発生後、今回の地震の震源付近で M5.0 以上の地震が 10 月 28 日までに 6 回発生するなど地震活動が活発になったが、その後、徐々に低下してきている。

(2) 地震活動

ア. 最近の地震活動

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 a) では、東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発化し、M7.0 を超える地震が今回の地震を含め 4 回発生した。このうち最近では、2012 年 12 月 7 日に M7.3 の地震 (最大震度 5 弱) が発生し、石巻市鮎川で 98cm など東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。地震活動は全体的には次第に低下しているが、本震発生以前に比べて依然として活発な状態が続いている。

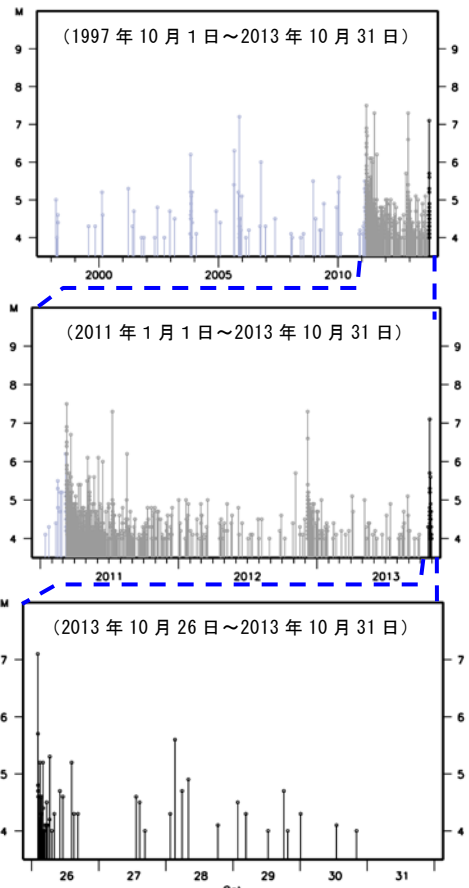
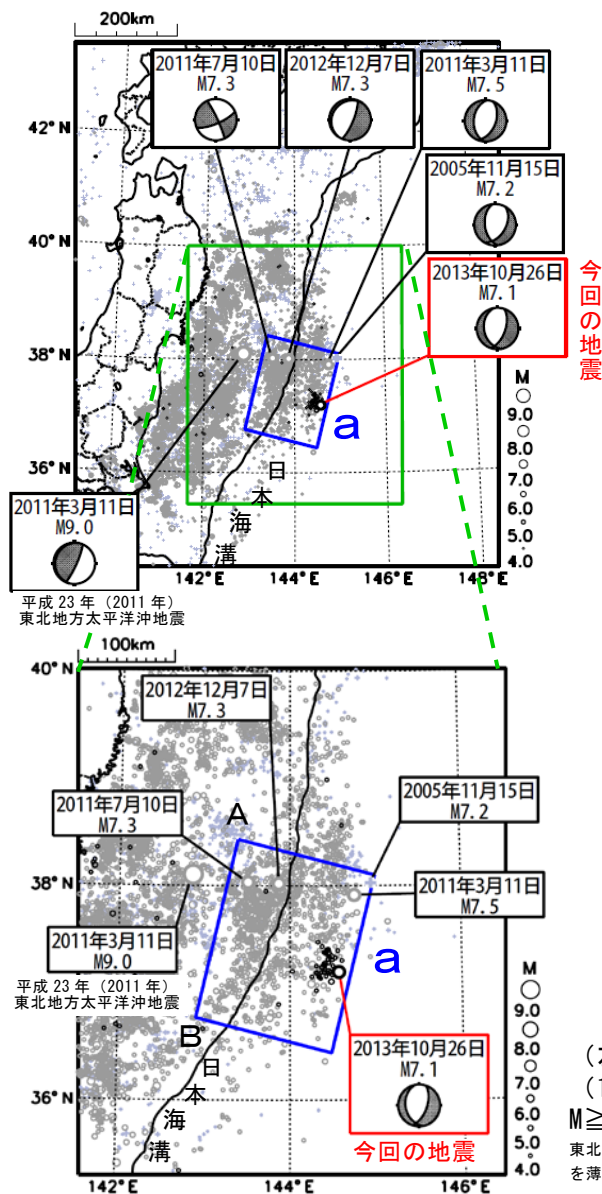


図 領域 a 内の M-T 図

(左) 図 震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日 ~ 2013 年 10 月 31 日、深さ 0 ~ 100km、 $M \geq 4.0$ 、発震機構は CMT 解)
 東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を +、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い ○、2013 年 10 月の地震を濃い ○ で表示、